

なんだ・かんだ

◆ ミレニアル世代 ◆

物心付く頃からコンピューターやインターネットに触れ、使いこなす『デジタル・ネイティブ』世代。スマートフォンを介した情報収集はお手の物。SNS(交流サイト)を通じたつながりを大切に。幼少期や就職前に金融危機を経験し、資産価格の下落や経済の落ち込みを見てきた10代後半から30代前半の世代を言い、当初米国で生まれた言葉のようですが、世界各地で共通の特徴を持った世代が存在し、日本では「欲」に乏しい「さとり世代」がその中心の世代に当たるようです。

日本・中国・東南アジアの8カ国で行ったある調査で、将来の具体的な貯蓄額の目標を立てている人は、ミレニアル世代で60%に達し、30歳後半以降の世代よりも4割ほど上回り、お金はさほど使わず、資産の4割は現預金として残すという結果が出ているそうです。経済の成長期である中国や東南アジアですら、必需品以外の消費には消極的という結果からは、「草食化」したミレニアル世代の傾向が現れています。

車は買わずに、スマホにお金を使う。私たち世代から見れば不便かと思うのですが、そんな事は苦にせず、やはりスマホを使って車のライドシェアをする。着るものまでネットで自分お好みを登録しておく毎月数着の服を送ってくる月額制のレンタル衣料のシェアサイトを利用する。この世界に広がるシェアサービスの使い手の主役はやはりミレニアル世代です。

ミレニアル世代の消費の特徴として、「所有せずに、利用したい時だけ利用する」ことや「納得したものに対して消費行動をとる」そして、「いいね!」と言うオススメの言葉を重視します。SNSなどに精通しているので、消費行動において体験までも「シェア」することも特徴として挙げられています。

先日の日経新聞にも、アパレルの小売業界に於いて大量閉店が続いているとの記事が掲載されていました。特に百貨店の衣料品販売額は減少傾向にあり、その分専門店やネット通販での売上が伸びているということです。高度成長期のような「おしゃれ」にはこだわらない消費者が増え、自動車や家電や衣料等の所有(モノの消費)ではなく、レジャーやサービス等の「体験」「学び」「思い出」に対価を支払う消費スタイル、いわゆる「コト消費」が、モノが行き渡った先進国で広がっているそうです。そしてこの中心にいるのもミレニアル世代とその親です。

私の子供がやはりこの世代に当たります。小さい頃から何でもある環境に育ち、誕生日に「何が欲しい?」と聞いても「別にー。特にないな。」という回答。どうしてもこれが欲しいという「欲」に乏しい子供でした。特に今年就職の長男は、大学に入り生活費としてお小遣いを与えても、お弁当を持って行ったりと節約生活を送り、ほとんどお小遣いには手を付けずに貯蓄をして、貯まったお金で年に数回学校の仲間とチープな旅行に出かけるのに唯一お金を使います。もちろんSNSは使いこなしています。まさにこの世代の特徴を顕著に有しています。

消費を抑える意識が強いこの世代は、10年後には世界の労働人口の7割以上を占めるという試算もあります。この世代の消費動向を見極めるのは非常に難しいと言われてはいますが、大変大きな消費層となるので、今後この世代の財布の紐をどう緩ませるかが企業の浮沈の鍵となります。



■ 年金セミナー ■

一般社団法人静岡県年金福祉協会という厚生労働大臣の許可を受けて年金制度をはじめとする社会保障制度の普及啓発に当たっている非営利の財団法人があります。毎月県内各市で市民対象の「年金セミナー」を開催しているのですが、各事業所で年金制度に関するセミナーや研修会を実施する場合は、無料で講師を派遣してくれます。

当社でもこのセミナーを社内で実施し社員10名程が参加しました。複雑な年金制度を基礎から分かりやすく説明して頂き、定期的に送られてくる「ねんきん定期便」の内容も理解出来るようになり、間近に迫った老後の不安が少しだけ和らぎました。お勧めです。

夏休み

今年の8月は、本当に暑い日が続きました。うだるような暑さと言う表現がまさにぴったりな暑さでした。私はエアコンを付けて寝るのが嫌いなので、扇風機だけで窓を開けて寝るのですが、タイマーが切れ、夜中に暑くて目が覚めると汗ぐっしょり。その後なかなか眠れず、睡眠不足の毎日ですが、この暑さも睡眠不足もまだまだ続きそうです。

この暑さの中で、京都・奈良へ行ってきました。いくつかお寺を回りましたが、ほとんどのお寺のお堂の中はエアコンが効いていないので、下着まで汗びっしょりで参拝してきました。ただ貴船の床での昼食だけは、清流の上で大変涼しくて気持ちよかったです。また、泊まった所が、鴨川ほとりの100年以上も前の町屋を数ヶ月前にリフォームした「棟貸し」の建物で、古都の雰囲気を感じる事が出来、食事こそ付きませんが、アメニティは充実していて、ビジネスホテル並みの料金で、とても贅沢な気分を味わうことが出来ました。

普段離れて暮らしている子供も一緒に久しぶりに家族4人での旅行で精神的にリフレッシュして英気を養い、夏休み後の仕事も頑張る取り組むことが出来ます。

代表取締役 服部 敬一郎

社員ブログ

● 身体の中から整える ● 総務部 服部素子

知り合いの紹介で、2年ほど前からある整骨院に通っています。肩こりや腰痛が辛く、就寝中の腰痛は特にひどく寝返りを打つのも大変でした。通院し始めてすぐ肩こりはうそのように軽減されたのですが、10年来の就寝中の腰痛に効果が現れ始めたのは2~3ヶ月経過した頃でした。

それ迄毎日痛かった腰が痛みを感じない日が現れ、徐々に楽になっていったのでいつ治ったのかわからない状態で、半年ほど経過して気が付いたら就寝中の激痛が治っていたという感じです。

これには正直、この腰痛を治したか!という驚きがあります。体を整えてもらって内臓が楽になり代謝がよくなるので体も軽くなってきました。現在は、毎日の生活習慣による体の歪み等を二週間に一度のペースでメンテナンスしてもらっています。

私はこの技術は非常に素晴らしいと思いつつ悪い方に広くおすすめしたいと思うのですが先生曰く皆が同じ様に効果を感じるかと思ったら10人に1人がこの施術に合えば良い位のもので、内臓疾患、体の歪み等どこが悪いかわからないので自分には合っていない、他の人にはどうかかわからないので押しつけられません。十人十色という事ですね。しかし、クチコミで結構混み合っているのでもやはり腕は確かだと思います。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/